



山 行 報 告 書

山名： なかくらやま 中倉山1530m・ せうりやま 沢入山1704m

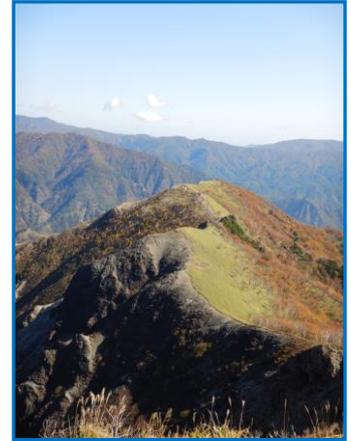
(栃木県日光市足尾町)

入山日：平成 29年10月26日 (木) 日帰り 晴

メンバー・報告者： 岩田



中倉山の孤高のブナ・男体山/社山/半月山



沢入山近くから望む中倉山



記録：【**車**】4:40 岩槻 IC⇒6:15 清滝 IC⇒6:40 銅親水公園 あかがね

7:25 **S**銅親水公園標高 755m→8:30 登山口 940m→9:45 支尾根 1290m→10:15~30 **中倉山** 1530m→11:30~12:00 **沢入山** 1704m→12:56~13:12 中倉山 1530m→13:43 支尾根 1290m→14:40 登山口 900m→15:40 **G**銅親水公園 755m

【**車**】16:20 銅親水公園⇒17:50 太田藪塚 IC⇒19:40 岩槻 IC

感想： 銅親水公園から林道を一時間ほど歩くと、ケルンと赤テープの目印がある登山道入り口に着いた。今日のルートは山と高原地図にはでていなくて多少不安であったが、登山道は思ったよりはっきりしていて迷わなかった。急登が続き、ケルンのある支尾根に出た。

中倉山山頂からは男体山・黒檜岳・社山・半月山などが一望できた。山頂を少し下るとブナの木が一本高くそびえ、松木溪谷側は岩肌の崩壊が近くまであり、そのブナの根の保護のため近づかないようロープが張ってある。中倉山から沢入山までの縦走は日光連山を眺め眼下に松木溪谷を見おろし、途中岩尾根を通過したり変化に富んだコースで、アルペン的な景色は予想外に楽しめた。

沢入山の山頂は特に標識はなく御影石の三角点標のみがあった。この山は国土地理院の地図にも山名の記載がない。ここから折り返し再び展望手前に巻道もあるようだが折角だから再一度満喫してから下山した。中倉山山頂のルートではほかに登山道の案内など道が数か所あるだけだった。

林道に出て仁田元沢沿いに下り、川には西に傾いた日を浴びて白く輝くスス



を楽しみながら縦走路を戻った。中倉山度中倉山山頂に登り、秋晴れの展望を今には山名を記した標識があったが、今日標はなかった。ケルン、赤テープの目印

やがて松木川や久蔵沢と合流する。道端キが秋らしくて印象的だった。 以上